

# 契約当事者市町別の相談件数

令和2年度（令和2年4月～令和2年12月）

市町名	R2年度件数	R元年度件数	増減	対前年度比	市町名	R2年度件数	R元年度件数	増減	対前年度比
津市	384	331	53	116.0%	朝日町	20	20	0	100.0%
四日市市	199	172	27	115.7%	川越町	21	21	0	100.0%
伊勢市	59	74	-15	79.7%	多気町	32	21	11	152.4%
松阪市	152	138	14	110.1%	明和町	43	39	4	110.3%
桑名市	99	103	-4	96.1%	大台町	10	12	-2	83.3%
鈴鹿市	114	119	-5	95.8%	玉城町	33	19	14	173.7%
名張市	71	63	8	112.7%	度会町	6	8	-2	75.0%
尾鷲市	14	20	-6	70.0%	大紀町	6	12	-6	50.0%
亀山市	35	41	-6	85.4%	南伊勢町	16	15	1	106.7%
鳥羽市	12	13	-1	92.3%	紀北町	15	23	-8	65.2%
熊野市	25	25	0	100.0%	御浜町	11	7	4	157.1%
いなべ市	34	33	1	103.0%	紀宝町	16	14	2	114.3%
志摩市	45	44	1	102.3%					
伊賀市	57	68	-11	83.8%	県内不明	44	44	0	100.0%
木曾岬町	6	19	-13	31.6%	県外・不明	60	60	0	100.0%
東員町	17	27	-10	63.0%					
菰野町	71	50	21	142.0%	合計	1,727	1,655	72	104.4%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。